

# R 8 天草市立天草小学校グランドデザイン

- 日本国憲法
- 教育基本法
- 学校教育法
- 学習指導要領
- 熊本県児童生徒教育指導の指針
- 熊本県教育振興基本計画
- 県教育庁各課取組の方向
- 天草教育事務所取組の重点
- 天草市教育委員会グランドデザイン

学校教育目標  
**学習したことを生活にいかす力の育成**  
 ～みんながつくる、みんなでつくる天草小～

- 〈地域・児童の実態〉
- 県西部、天草下島の西端に位置する。
  - 少子高齢化が進んでいる。
  - 保護者の学校・教育に対する関心は高く、協力的である。
  - 児童は素直である。自主性・積極性を引き出す場づくりをしたい。

校訓  
**感謝 努力 夢実現**

めざす子供の姿

**感謝**：感謝の気持ちを持ち、笑顔でがんばる子ども  
**努力**：努力を重ね、一步一步前進する子ども  
**夢実現**：なりたい自分に向かっていく子ども

「思考力・判断力・表現力」「人間性」  
 「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」  
 「学びに向かう力・人間性等」

児童会スローガン

育てたい資質・能力

合言葉

天草っ子 笑顔大作戦  
 ～すすんで、自分で、自分たちで～

- 経験を基に、思いを的確に表現する力
- よさを認め合い、思いやる力
- 進んで学習や生活に取り組む力

「笑顔大作戦」

めざす学校の姿

めざす教師の姿

- 地域とともにある学校
- あいさつが響き合う学校
- 安全・安心で信頼される学校
- 子どもも大人も一人ひとりが大切にされる学校

- 豊かな人権感覚をもつ教職員
- 使命感と向上心をもつ教職員
- 「チーム天小」として連携する教職員
- 保護者・地域住民とつながる教職員
- ワークライフバランスを推進する教職員

## 本年度学校経営の基本方針

- ①確かな学力の定着  
 天小スタイルの継承とICTを活用して、学力の定着を図る。  
 「個別最適な学び」と「協働的な学び」のスタイルを確立する。
- ②天草体験学習のさらなる充実  
 地域素材をいかして、持続可能な単元計画を整備する。  
 ふるさとのよさを知り、ふるさどが好きと言える児童を育てる。
- ③一人一人の居場所づくり  
 「笑顔の登校、満足の下校」ができる学校や学級づくりを目指す。  
 児童の個性を理解して、特別支援教育の充実を図る。
- ④関係諸機関との連携の充実  
 学級間、教師間、学校間（小中）、地域や行政との連携を図り、地域全体で児童を育てるという風土を培う。

- 小中連携
- 学びの10の約束の系統的实践
  - 「学習リーダー」が機能する学習スタイル
  - 基本的生活習慣の確立  
 ～早寝、早起き、朝ご飯～

## 本年度の具体的実践事項

家庭

学校

地域

【天草町保小中連携カリキュラム  
 「はつらつ天草っ子」】

- ①学習
  - (1)家庭学習  
時間の確保・習慣化
  - (2)自主学習  
賞賛と励まし
  - (3)諸検査等の結果  
親子で内容を共有
- ②生活
  - (1)あいさつ
  - (2)天草っ子チャレンジデー  
ノーテレビ・ノーゲーム  
持ち物の整理整頓
  - (3)家庭読書の奨励
  - (4)スマホ・ゲームの  
ルールづくり
  - (5)う歯治療
  - (6)早寝・早起き・朝ご飯
  - (7)夜10時までの就寝

学力づくり

心づくり

- 基礎的基本的な知識・技能の習得
- 授業の工夫改善
- 諸検査の分析及び活用
- 特別支援教育の充実

- ふるさとを愛する心の育成
- 人権教育の充実
- 「特別の教科 道徳」の推進
- 読書活動の推進

体づくり

教育環境づくり

- 健康教育の推進
- 安全教育の推進  
(交通、生活、防災等危機管理の徹底)
- 体育活動の充実
- 食育の推進(安全・安心な給食)

- 整えられた校内環境づくり
- 保小中連携の充実
- 地域とともにある学校づくり

- ①あいさつの推奨
- ②見守り隊の活動
- ③地域学習・読み聞かせ・学校応援団への協力

基盤として

「自己決定・自己存在感・共感的人間関係」に基づく授業づくり、学級づくり、豊かな体験活動、安心・安全な風土、信頼される学校づくり